

ひきこもり支援講演会 ～地域とのかかわり～



「ひきこもり」とは、「一定期間以上社会参加のない状態」とされています。
ひきこもりは「個人の問題ではなく社会課題」です。
しかし、早期支援の必要性といった理解がなかなか進まず、
依然として個人や家族の問題とされる傾向があります。
ひきこもりについて正しく理解し、ひとりひとりが地域の中で
何ができるかを一緒に考えてみませんか。

日時 令和7年2月7日(金)

13:30～15:00

(13:00開場)

場所 富士宮市総合福祉会館

安藤記念ホール

定員 300名

講師 中井俊雄 准教授

(ノートルダム清心女子大学

人間生活学部 人間生活学科)



申込開始

令和6年12月10日(火) から

令和7年1月31日(金)まで

申込方法

窓口・FAX

電話・電子申請



2月7日講演会 申込書

FAX番号 0544-22-1203 (送信票不要)

【講師】 ノートルダム清心女子大学 准教授 中井 俊雄氏



現 職：ノートルダム清心女子大学 人間生活学部 人間生活学科 准教授
社会福祉学研究室(令和2年～)

職 歴：総社市社会福祉協議会(平成5年から27年間)
福祉活動専門員から、在宅介護支援センター ソーシャルワーカー (H16.4～H17.3)
総社市介護保険課 地域包括支援センター (社会福祉士) へ出向 (H18.7～H21.3)
地域活動支援センター長・障がい者基幹相談支援センター長・障がい者千人雇用センター長・
総社市権利擁護センター長・総社市生活困窮支援センター長・ひきこもり支援センター長などを経て
事務局次長 (～R2.3)

資 格：(認定)社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員など

著 書：ひきこもり支援・総社のあゆみ 一行政と社協の協働体制2021 (共編著・吉備人出版)
最新 障害者福祉のすすめ (シリーズ社会福祉のすすめ) (共著・学文社)
地域共生社会に向けたソーシャルワーク 社会福祉士による実践事例から (共著・中央法規)
地域アセスメント (共著・学文社)

(ふりがな) 氏 名	電話番号	住 所

備考(質問など)

* 介助等の配慮が必要な場合は、備考にご記入ください。